

整理番号：2-1

提言題名：河川敷公園のゴミについて

【提言要旨】

よく散歩していてゴミが落ちているのが気になりゴミを拾いながら散歩しました。ふたりでは拾いきれないくらいのゴミの多さです。アメリカ人パートナーは、日本はクリーンでよく整えられてマナーのよい人々だと思っていたので日本の現状にがっかりしたようです。私も海外から見て日本はすばらしい民族だと思っていたので落胆しています。

1. ゴミ箱がなぜ公園に設置していないのか？ゴミをかたづけられない。
2. 定期的に市役所主導で市民による公園をクリーンにする日を設けてはどうか。自治会に委託する？
3. ゴミを捨てない教育(モラルの向上) 子供たち、幼稚園児～高校生まで1ヶ月～半年に一度、街の清掃活動を取りれて、モラルある取手市に、日本になってほしいと思います。

(令和6年12月受付)

【回答要旨】

1. ゴミ箱がなぜ公園に設置していないのか？ゴミをかたづけられない。
公園内のゴミ箱につきましては、「家庭のゴミを捨てられてしまう」、「カラス等の鳥獣がゴミをあさり周辺に散らかしてしまう」等の理由から設置しておりません。ご自分で出したゴミは持ち帰っていただくようお願いしています。

2. 定期的に市役所主導で市民による公園をクリーンにする日を設けてはどうか。自治会に委託する？

自治会内の公園の一斉清掃を行っていただいている自治会、また、市が草刈や清掃等を委託している自治会も市内にはあります。

自治会の規模や活動内容は様々と思われますので、市では、引き続き個別に自治会と連携しながら公園の美化に努めてまいりたいと考えております。

(水とみどりの課 令和7年1月回答)

-
3. ゴミを捨てない教育(モラルの向上) 子供たち、幼稚園児～高校生まで1ヶ月～半年に一度、街の清掃活動を取りれて、モラルある取手市に、日本になってほしいと思います。

●●様夫妻のゴミ拾いの活動、本当にありがとうございます。
また、その活動を通じて感じられたゴミの多さについて、本市としましても大変残念なことと捉えております。私どもも、●●様と同じように、日本国民、取手市民のモラルの向上を図っていく必要性を感じているところです。

市では、子供たちが心身ともに健やかに成長し、社会の一員として主体的に生きていけるよう、道徳教育や体験学習を通して、モラル教育に努めているところです。

清掃活動については、単なる環境美化だけでなく、奉仕の精神や責任感を育み、さらに地域と連携することで社会性や心豊かな人間性の育成につながると考えています。

具体的な取組としては、小中学校の道徳の授業においては「モラルやきまり」といった節度や節制、遵法精神についての学習に取り組み、理解を深めています。特別活動の授業においては、「ボランティア精神を養う体験的な活動」を通して、社会に貢献しようとする態度を養っているところです。

また、総合的な学習の時間の一環として地域の清掃活動に取り組んだり、取手駅周辺環境浄化活動に取り組んだりしている小中学校があります。加えて、地域貢献の一環としてボランティアで清掃活動に取り組んでいる高校生もいます。

清掃活動に参加することは、身の回りにある課題を主体的に解決しようとする資質・能力の育成につながります。ひいては、地域や社会に対する参画意識の向上、持続可能な社会の担い手となることにつながると考えております。

市では、小中学生は保幼小中連携として幼稚園児と、中学生は高校生と部活動を通じて交流があります。今回いただいたご意見を参考させていただき、今後も幼稚園児から高校生まで定期的に清掃活動を実施するなど、モラル教育を推進しモラルのある取手市を目指し、地域社会に貢献できる人材育成に努めてまいります。

(教育委員会指導課 令和7年1月回答)

取手市では、市内の環境美化の促進と市民の快適な生活環境の確保を図り、清潔できれいなまちづくりをめざし取り組んでいるところです。引き続き地域みなさんと連携し施策の推進にとりくんでまいります。日々の活動や貴重なご提案など誠にありがとうございます。

(環境対策課 令和7年1月回答)